



## 第124号

社会福祉法人  
 ロザリオの聖母会  
 千葉県旭市野中4017  
 Tel (0479) 60-0600  
 ホームページアドレス  
<http://www.rosario.jp>  
 Eメールアドレス  
[honbu@rosario.jp](mailto:honbu@rosario.jp)



本年7月1日に開棟した海上寮療養所新暁の星病棟（右下は本病棟内浴室）

### 目次

海上寮療養所新病棟発足	2	資生堂様より寄付	8
ロザリオの聖母会創立60周年記念事業	3	千葉県中央共同募金会様より寄付	8
厚生労働省新任者研修生感想文	4	練流木更津聖嘉館道場様より寄付	8
連載 「司祭の書齋より②」	5	フォトギャラリー	9
次世代育成支援行動計画	7	寄付者御芳名	10
平成23年度苦情受付状況	7	新任者紹介	11
聖家族園一泊旅行	8	宮城県亘理町炊出しボランティア	11
		行事予定・お知らせ	12

# 新病棟発足にあたって皆で考えよう海上寮の将来

海上寮療養所 院長 佐々木日出男

長年待ちわびていた暁の星の改築が終わり、今年7月開棟になりました。旧暁の星は昭和1966年に建てられました。東京都の松沢病院改築が始まったのが1962年でこれは東大工学部の吉武研究室に依頼した、当時としては最も進んだ病棟デザインでした。特徴はナースステーションの一部がデイルームに張り出していて、廊下の様子が外に出なくてもナースステーション内から観察できることでした。海上寮に赴任した時、暁の星病棟をみて懐かしく思ったものです。東西に走る全長53mの廊下の両側に病室という単純な構造です。平屋なのに鉄筋コンクリート作りで、おそらく当時としては進んだものでした。この前の地震ではビクともしませんでした。

しかし、46年もたつと空間の狭さが目立ちます。廊下も狭くて薄暗く病室も狭い。人間は狭い空間に閉じ込められるとストレスが高まり、ゴタゴタやトラブルが起きやすいのですが、旧暁の星でそれが少なかったのは開放病棟だったせいだと思います。とはいっても、私が来た当時から他の病棟では風呂、トイレや床の改修が進んでも、この病棟はもうすぐ建て替えるということで、先延ばしにされ患者さんには本当に不便、不自由をかけ続けました。今度の新病棟は開放感のある広々とした空間が用意され、風呂をはじめ色々近代設備が用意されています。はじめから職員参加で計画したこともあり壁の仕切りや内装に至るまで職員の英知が結集されました。また、患者さんの色々な状態に対応できるよう、いわば全天候型の病棟となっています。

さて、私が海上寮に来た頃には比べ精神障害医療を取り巻く環境はすっかり変わりました。障害者運動の高まりに、精神障害も加わり脱施設、脱集中の方向がはっきりしてきました。在院期間を短くするという国の医療費節減の政策と新規抗精神病薬の登場で以前より外来診療がやり易くなったこともあり、退院促進と在宅医療中心へと流れが向いています。一方長期在院患者の高齢化により精神病床はいずれ減っていくことが予想され、今のままでは多くの精神科病院が立ち行かなくなると思います。病床の減少は避けて通れない問題となっています。海上寮も新暁の星の開棟に伴い、今までの4病棟制を3病棟制にしました。

今年の海上寮の新年の挨拶でも話しましたが長期の患者さんにより、そい、患者さんの自立性を尊重し、暖かく見守りという旧きよき海上寮の伝統が今後どう変わっていくのか気懸かりです。私たちが必死で守ってきた全開放というシステムも今となっては、開放できる人はなるべく地域で暮らすようにすべきで、精神科の病院は閉鎖でいいという議論をきくのがっかりします。流れ作業よろしく入院した患者が最短時間で退院できるように、薬やETCを使いマニュアル化されたSST、認知療法など短期間の即成栽培的精神療法で退院させる慌しい入院医療が中心となりま

す。海上寮の旧きよき時代は終わったのかもしれませんがもし土居先生が御存命でしたら聞いてみたいところでは。

海上寮が地域医療を展開するに当たって大きな障害になっているのは、地元のイメージです。「肺病の病院」「気のおかしい人の病院」で一度入院したら二度と退院できないと拭い難い偏見があることです。ロザリオの聖母会として巨大施設に成長した現在でも地元の人は全部合わせて「海上寮」と呼んでいますし、そのイメージは残っています。事実、つい先頃まで入院患者の半数が千葉県以西の首都圏から来た人達でした。戸塚師の指導で昭和6年に5〜6人の若い結核患者が自給自足の療養生活を始めたのが海上寮の始まりですが当時結核療養所ということを隠していたといえます。おそらく、この若い人達も東京から来た人達で地元には何の関係もなかったと思われま



た聖母療育園ができ、次々と地元の要望に応える形で施設、作業所、相談所ができましたが、海上寮は地元貢献にきちんと対応してきませんでした。しかし、一昨年に始まった認知症の訪問診療は地域のニーズに合致して日々、受診者を増やしています。地域医療の時代を迎え、地元の旭中央病院、京友会病院、銚子こころクリニックなどとともに、今後海上寮をどういう特徴のある病院にしていくか、新暁の星病棟と同じく、職員参加で考えて行きたいものです。

## 創立60周年を記念して ― 第23回ロザリオ福祉まつり ―

専務 野口厚司

先般、故和田ハツ江元理事長の遺

品の中から貴重な資料が見つかりま

した。それは青い表紙のノートで、中には「社会福祉法人ロザリオの元后會設立決議録」と題する議事録が青インクの万年筆によって記されています。期日は昭和27年5月16日の午前10時から午後3時まで、場所は海上寮療養所となっています。

この議事録を添えて社会福祉法人認可申請を行ったのでしよう。その結果5月27日付で厚生省(当時)の認可がおり、29日付で登記という経緯だったようです。

半世紀以上前のことであり、残された書物や文書に頼って追体験するしか術はありませんが、現代の私たちと行政とのやり取りから推察しても一度で申請が通るとは思えず、ましてや社会福祉事業法ができたばかりという事情を考え合わせると、おそらく何度も何度も書き直した結果であることは容易に想像できます。

筆跡は間違いなく故人のもので、慣れない、いや、おそらく初めて書記を務めた労苦や緊張感が偲ばれる

ところでは。

このような先人の営みによって設立されたロザリオの聖母会が時を重ねて60周年を迎えました。

平成24年度、私たちは法人創立を記念する事業として、ロザリオ福祉まつり、創立記念式典、障害者週間行事の三大行事を計画しています。

中でも利用者を中心においた記念行事として位置づける第23回ロザリオ福祉まつりは6月16日に第1回実行委員会を行い、事務局提案の企画が概ね承認される中、具体的な準備にとりかかっています。

体制としては今年度も事務局方式を維持しつつ、一部事務局員の世代交代によって、より新しい感覚で企画、運営するよう改善を図ります。

また、会場の区域を東西南北の4ゾーンに分け、スタンプラリーを企画するなど人の流れが円滑になるよう工夫します。

入所系・通所系利用者みなさんには100円チケットを無償配布して買入物の一助にさせていただこうと考

ています。

一方、震災後一年数ヶ月経た現在も仮設住宅を利用されている方々は200名に上っています。この方々を昨年引き続き会場にお招きし、体育館での催しやバザーで非日常的なひとときを過ごしていただければと願っています。

メイン企画としては、長年出演していただいている椎名佐千子さん、躍動感あふれる千葉ロッテマリーンズチアガール、子どもさんたちに人気のヒーローショー等々の出演を折衝中で、標語の募集なども加えて60周年記念事業にふさわしい催しとなるよう努めています。

なお、冒頭紹介した議事録も含めた先人の遺品等を整理、陳列して、ご来場の方々に法人史の一端に触れていただければありがたいと考えこれも検討を加えています。

当日は多くの皆様のご来場をお待ちしておりますので、ぜひ初秋の一日(9月30日)をご家族連れでお楽しみください。

## ◆厚生労働省新任者研修生感想文◆

〔医薬食品局 安全対策課〕

田辺 江業

聖母療育園のみなさま、お元気  
でいらっしやいますか？4月には、  
5日間の短期ではありましたが、  
太平洋の潮風と夜空の美しさを感じ  
ながら、とても充実した時間を  
過ごしました。何よりも、実地研  
修で多くのことを学びました。

「重度心身障害者」といって、そ  
の人らしく生きるといことが疑  
問視されがちであるが、その人ら  
しく生きることが可能であり、そ  
の生を通して社会に貢献している  
ことを感じて欲しい」というのが、  
研修にあたっての理事長先生の私  
たちへの言葉でした。

介助研修では、職員の方々の観  
察力と判断力の高さに、そして何  
よりも利用者の方々への深い情愛  
に驚かされました。また利用者さ  
まも職員の働きかけにその方なり  
の何かしらのサインで覚えていらっ  
しやるのが印象的でした。さらに  
利用者さまが同室の方の小さな変  
化を見逃さず、職員の方に伝えて

いることがよくありました。利用  
者の方は、介助されつつも他の利  
用者の方を確かにこころで、気持  
ちで互いに介助しておられました。

家族のように思いやり、また職  
員の方が的確に覚えていく姿から、  
「光のあたりにくい人々とともに  
歩む」そして「その人なりの人生  
を歩むことを助ける」という理念  
が、ここには満ちていることが実  
感されました。目の見えない方も  
あたたかさを感じ、言葉で伝えら  
れない方も全身で喜びを表し、私  
の拙い介助に伝えてくださって、  
私自身が励まされ喜びを感じまし  
た。

国家公務員として、また厚生労  
働省の職員として、今回の研修を  
位置付ければ、ひとりひとりの日  
常を守ることを体験することであっ  
たと私は考えます。憲法の保証す  
る個人の尊重における個人とは、  
けっして健全な個人のみを対象と  
するのではないことは自明でしょ  
う。聖母療育園の利用者さまのひ  
とひとりひとりが職員の方々ととも  
に穏やかなコミュニケーションを取

られてるのは、何よりも聖母療  
育園の高いこころざしがあつての  
ことです。行政は、福祉制度の運  
用、医療の充実、家族への支援、  
職員の安定した雇用等、さまざま  
な分野で、このこころざしを支え  
ていることを会得しました。この  
度の研修では、行政の職員として、  
職務を通してひとりひとりの日常  
を守ることに関わる喜びと厳しさ  
を覚えていただきました。

は、テレビのあるいは本の向こう  
側の存在でした。そのため、介護  
の現場というと、「業務がきつい」  
「職員の離職率が高い」など一面  
的なイメージしか持っていました。  
実際の福祉施設やそこでのサービ  
スについて、短い間でしたが、実  
際に携わらせていただき、その印  
象は変わりました。実際に聖母療  
育園で働かれています職員の方々が、  
笑顔で介護されている姿は、とて  
も新鮮でしたし、決して楽ではな  
い仕事を楽しみながらされている  
姿には、頭の下がる思いがしまし  
た。

〔年金局 年金課〕

有木 悠一朗

桑島理事長をはじめ、ロザリオ  
の聖母会の皆様には、我々、厚生  
労働省新任者研修生を受け入れて  
いただき、本当にありがとうございます  
でした。とりわけ、実地研修で  
お世話になりました聖母療育園の  
皆様方には、お忙しい中、熱心に  
対応していただき、心より感謝し  
ております。

つい数か月前まで学生であった  
私にとって、福祉施設というもの

国の厳しい財政事情等を考えれ  
ば、現場の職員の方々の声・利用  
者の声を全て反映させることは難  
しいと思います。しかし、現場を  
知った上で現状制度の不備や限界  
に自覚的であることは、非常に重  
要だと感じました。「日の当らない  
人々へ日を当てる」政策を実行で  
きるよう、精一杯頑張っていきた  
いと考えています。

最後に改めて、この研修に携わっ  
てくださった全ての方への感謝の  
言葉を述べて、結びに代えさせて  
いただきたいと思います。短い間でし  
たが、本当にありがとうございます。

〔社会・援護局〕

障害保健福祉部 障害福祉課〕

西川 貴清

職人の仕事術。聖母療育園での施設職員の仕事ぶりを一言で表すところなるだろう。施設職員と利用者との関わりを間近で見た経験は、新たな発見の連続だった。

例えば、トイレ介助に同行した時。定時のトイレ誘導以外にも利用者の様子の変化に反応し、的確に対処する職員の姿を見た。聞けば、尿意を催した時に利用者が見せるふとした表情、仕草があるのだという。利用者との信頼関係を築くことでしか得られない匠の技に触れ、ため息が漏れた。

一方、耳の痛い話もあった。「無駄な行政書類に忙殺される」「キャリアアップの道筋を示して欲しい」。これらは複数の職員と話すなかで出てきた意見だ。これからの行政における課題を教えていただいた。たったの4日間ではあったが、考えさせられることの多い貴重な経験だった。行政、職員、利用者間における最良の形を目指して、これからの業務に邁進していこうと思っ

連載 司祭の書齋より ②

## 還暦の初心 ―「神の愛」に応える心―

### 「ロザリオの聖母会」60周年

#### これからの歩みを祝して

東京大司教区司祭 ロザリオの聖母会理事 吉川 敦

本会は今年創立60周年を迎える。法人登記の日付をもって、その誕生の日とするなら、人間でいえばこの五月二十九日が還暦である。人は還暦に際して赤い羽織を贈られて、第二の人生の門出を祝っていた。

これは単に個人の慶事だけでなく、法人にとっても一つの時代を生きた節目として、新たな挑戦への旅立ちの契機にちがいない。

この法人の置かれた地は、海岸から七百米メートル。海拔は七メートル。津波は脅威だが、平時の夏は身にも心にも力が漲る。渚に佇めば「千里寄せくる海の気を、吸いてわらべとなりけり」の心境に誘われてくれる。

(一)本会の今ある姿は、前理事長故アウグスチヌス細渕哲夫氏に負うところが大きい。氏の命日は五月二十九日。法人の誕生の月日と重

なる。彼の召天は法人の草創期を想い起させ、天のご縁を感じる。

私は彼の残された多くの文章に当たっているうちに、素敵なコラムに出会った。その一つを紹介し彼の心の居住いを共に分か合いたい。

この中で、法人の「理念」への言及がある。前後を読み込むと、彼が単なる拡大路線の持ち主であったわけではないことがわかる。

時代の「流行(変化)」の中にあって、「不易(不変)」に基を置く「この法人の在り方」を希求していた彼の不断の心の戦いがあったことを伺わせる。

「変化の激しい時代です。福祉の世界では、地域福祉の時代に入ります。そして当事者主体が貫かれます。変革が起きるときは少し極端な動きが起こります。それはそれでやむをえないことです。右に行き過ぎたり、左に行き過ぎた

りして、やがて振り子は真ん中に止まります。(中略)

変化を見据えながら、障害者福祉の全体を考えて、個々の障害者と地域福祉に貢献するのが、私どもの立場です。

さらに、ロザリオの聖母会には本会なりの理念があります。変化に対応しながらも常に変わらない「人間」と「その命」を見つめ続けていく姿勢があります。

変化の中にあっても「こゝに福祉があります」という静かな自信を支えられた毎日でありたいと思います。(十年前のきょう発行の「広報ロザリオ」70号)

(二)右のコラムの一つ注文があるとすれば、それはせつかく五十周年という記念の年を迎えていたので「本会の理念」を言葉にして伝えて欲しかったことである。

こゝで言われる「常に変わらない『人間』と『その命』を見つめ続ける姿勢」そのものは「理念」ではない。「理念」の帰結である。「人間とその命」がなぜ大切なのか、その根拠が問われ、それを言葉にしなければならない。

本稿では六十周年の還暦を記念して、「本会の理念」の核心に触れ

ることで祝いたい。

一九五二年当法人設立時の基本理念を記した「定款」の総則に「キリスト教の精神に基づき、キリスト教信奉者の献身により支援することを目的として：社会福祉事業を行う」とある。

ご存知の通り「定款」とは「法人の目的・組織並びにその業務執行に関する基本規則」のこと。「キリスト教の精神に基づく」という文言は限りなく重い務めを、本会の職員に課している。この精神の核心への理解なくして、明日のより質の高い実践は生れえない。

前号で、野口専務は「新たな歴史の一步を」の中で「：ロザリオの聖母会の原点。(光のあたり)に人々とともに歩む)を再確認し、厳しい：環境にあっても：迷うことなく歩みを進める一年にしたい」と書かれた。

(三)これから、この「原点」の意味を「再確認」しよう。「光のあたりにくい人々と共に歩む」という時の「光」とは、「神の愛」のことである。「キリスト教の精神の核心」も同様である。

十六世紀に渡来した宣教師達の重大な関心事はこの「神の愛」をど

の日本語に訳すべきかであった。

我が国ですでに「愛」は万葉集以前に使われていた。しかし狭い意味となってしまうので使えなかったのである。この語の内包が拡げられるのに実に三百年余の歳月を要し、明治の代になるまで待たねばならなかった。その間、無数のキリスト者の血潮が、日本の大地を洗ったのである。

その結果、今、日本の教会は当り前のようにこの日本語の「愛」を「神の愛」にも用いている。

そこで、わが国を代表する国語辞典「広辞苑」第六版「愛」の項を索くと、「神の愛」は、第七番目最後に出てくる。

「神が自らを犠牲にして、人間をあまねく限りなくいつくしむこと」と。

ちなみに第一番目最初に出るのは「親兄弟のいつくしみ合う心。

万葉集『愛は子に過ぎたりといふこと無し』である。この「身内の愛」と、最も対極にある「神の万人への愛」は、その原語は「アガペー」であり、同辞書で「このギリシヤ語」を索くと、「神の愛、神が罪人たる人間に対して一方的に恩寵を与える自己犠牲的な行為でキ

リストの愛として新約聖書にあらわれた思想」とある。

以下に、私はより正確を期して「新約聖書ギリシヤ語小辞典」(織田昭編「大阪聖書学院」65刊)を参照させていた。

「アガペー」とは「新約聖書によつて新しい意味を盛られた語である。」「アガペー」という語は昔から存在していた。しかし、この語の意味する出来事が現実存在しなかったので死語となっていた。

他方で、イエス・キリストの受難・死・復活という事件は、前代未聞の新しい出来事なので、これを盛る器を必要としたのである。

そこで「アガペー」にこの新しい出来事の意味を盛らせて、キリストのもたらした「神の愛」を現わすのに使ったわけである。

「神がアガペーをもって私たちが愛して下さったということは、神が私たち一人一人の個人をそれぞれ愛し、人が無価値なりと断じようとも、神ご自身が『価値あり』と断定して下さったことを意味する。個人の尊厳は実にこの神のアガペーの価値判断に依拠し、かくして神によつて尊厳を発見させられた個人は、自分の囲りに同様の

尊厳を与えられた個人を発見し、アガペーの主体となつていく」とである。

「人間」と「その命」の「尊厳の根拠」はこの「アガペー」に極まる。

(四)最後に、六十年前、本会の定款に記された「キリスト教の精神」即ち「アガペーの愛」に生きるべくロザリオの元后会を立ち上げた女性たちがいた。彼女たちは共同の生活を営み、祈りを大切に、奉獻者(修道者)に準ずる生き方で、病める人々の為に生涯を捧げていった。

また、そこに協力した職員たちの心にも、「アガペー」の熱き火が燃えていた。

今、還暦を迎えた私たちも、この初心に還つて、これからの「時のしるし」に立ち向う糧としたい。

「来し方」(過去)の神の恵みが、大きな課題を果させて下さったことに感謝し、「行く末」(未来)の課題を乗り越える新たな恵みを共に祈ろう。

明日の、この地での「真の福祉の在り方」を求めて、新たな歩みが始まる。

ロザリオの聖母会次世代育成支援行動計画

全ての職員が働きやすい環境を整備することによって、その能力を十分に発揮できるようにするとともに、子育て中の職員が、仕事と子育ての両立を図ることができるよう、次のように行動計画を策定する。

1 計画期間 平成23年4月1日から平成27年3月31日の3年間
第3期(平成23、24、25、26年度)

2 内容

目標1 【有給休暇の取得率】

- ①第1期に引き続き、年次有給休暇の取得率を50%以上にする。
②取得日数の少ない部署の把握及び取得できない原因を検討する。
③取得日数の少ない部署の職場管理者に対して指導、並びに取得できない状況を改善し、取得しやすい環境に整える。

目標2 【妊産婦に対する処遇配慮】

- ①妊産婦に対して、妊娠判明時から産後1年間は夜勤の免除をする。
②妊娠判明時から産後1年間は就業規則上の休日労働・時間外労働をさせない。
③上記2項については、本人の希望する場合のみとする。

目標3 【子育て中の職員に対する処遇配慮】

- ①未就学児の育児を理由に常勤からパートタイマーへ勤務体系の変更を希望する職員に対して、いつでも常勤に戻れるという条件での変更を認める。

目標4 【子の看護休暇制度を上回る処遇改善】

- ①子の看護休暇を取得しやすくするため、年5日の休暇の内3日を特別有給休暇扱いとする。

3 対策

- ・法人の月報(職員向け広報紙)や法人内LANを活用して周知・啓発を実施します。また取得結果を職員に公開します。
・管理者は、有給休暇の取得状況を把握し、取得しやすい環境づくりに努めます。管理者に対する研修を行います。
・管理者は、処遇配慮の対象となる職員の把握に努め、この行動計画についての説明と希望の有無を話し合い、希望に添う業務上の配慮を実施します。

平成23年度ロザリオの聖母会
苦情受付状況のお知らせ

Table with 7 columns: 一、施設別件数, 二、受付手段別件数, 三、申し出者別件数, 四、苦情分類別件数, 五、内容別件数, 六、想定原因別件数, 七、第三者委員への報告、調停. Includes a vertical note on the left: 本会では、寄せられた苦情に適切に対処することを通じて、より一層のサービス向上に努めたいと考えています。

## 聖家族園 一泊旅行

24年度の聖家族園の一泊旅行は、

男性利用者5名職員3名の計8名で南房総く館山にいつてきました。

初日は南房総市にあるローズマリー

公園で散策し、生みかんジュースを飲んだりしました。白浜の南国

ホテルで一泊し、夕食のバイキングでは

色々な料理に舌鼓

を打ち、旅

行らしいのんびり

した時間を過ご

しました。2

日目には

館山の南

国パラダイスへ行き、温室の植物

や、南国の動物達とふれあい、喫

茶店でカレーを食べ一泊旅行が終わりまりました。普段は見る事の出来ない利用者の一面、利用者の方も普段は見る事の出来ない職員的一面などをお互いに見ることが出来ました。今後も、このような行事



を通して、さらに利用者との関係を深め、日常の支援に活かして行きたいと思えます。この旅行は「たのしかった」この一言に尽きる旅行でした。

担当：飯島、海上、石川

## 資生堂様より寄付

佐原聖家族園

毎年恒例の(株)資生堂様より椿のシャンプーを頂きました。洗心地はもちろん、指どおりも良く香りもとってもいいシャンプーです。ご寄付にご尽力頂きました(株)資生堂様ありがとうございます。



## 千葉県中央

### 共同募金会様より

佐原聖家族園 つどいの家

この度、佐原聖家族園つどいの家では、平成23年3月に千葉県共同募金会様の助成によりケアベットの、ベッド用具一式等を頂きました。利用者が快適に過ごすことができるようになり、今後も大切に使用させて頂きます。

千葉県中央共同募金会様には、この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。



## 練流木更津聖嘉館道場様

からご寄付

24年3月に旭市役所福祉課様からご紹介いただき千葉県木更津市にある練流木更津聖嘉館道場(館長 古泉多嘉夫)様より震災地域にある福祉施設のためにと、車椅子4台の寄付をいただきました。いただいた車椅子は、聖母療育園、ふたば保育、聖マリア園、聖家族園で有意義に活用させていただいております。

練流木更津聖嘉館場の皆様のおかげにお気持ちに、心より感謝申し上げます。





# Photo Gallery



▲佐原聖家族園  
「大玉ころがし親子でコロコロ。」



▲佐原聖家族園  
「白いおしろい素敵でしょう？」



▲聖家族園  
「春の外出！自然は気持ちいいです♪」



▲聖マリア園  
「今日はちょっと寒いけど景色いいです♪」



▲聖マリア園  
「花見楽しんでます♪」



▲聖家族作業所  
「ザリガニ釣れました！」



▲聖家族作業所  
「道の駅くりもとにて、おそばを食べてまーす！」

# 寄付者御芳名

平成24年  
4月1日  
〜  
6月22日

高田江里様  
小原謙二様  
丸山隆男様  
木の宮学園 虹の会  
会長 佐藤修子様  
加藤哲男様  
安藤知代子様  
かどみせ文具店様  
宇田川秀雄様  
石毛秀徳様  
畑中治様  
島田ミサオ様  
八日市場瓦斯様  
(有)越川呉服店様  
島田建設様  
(有)崎山土木様  
米持一美・喜久子様  
中澤多美子様  
遠藤保子様  
武井奎一様  
塩原商店様  
遠藤しん子様  
川口美代子様  
中曾根保子様  
(有)網中建築設計事務所  
代表取締役 網中昭男様

(有)大屋商店  
代表取締役 嶋田安雄様  
小柳猛様  
安原包夫様  
嶋田勉様  
あさひこひつじ幼稚園様  
鈴木教義様  
福原しず様  
山本丈夫様  
中村正敬様  
副島恒夫様  
平野利子様  
林紀夫様  
林インテリア謙光様  
インテリア様  
金岩哲哉様  
林岩壽様  
ダスキン銚子様  
関根清一様  
青木あつ子様  
吉野眞里子様  
クボタクリニック 窪田彰様  
神津剛夫様  
野重鮮魚店様  
矢指スポーツ少年団様  
(有)土屋保険サービス様  
今井勝利様  
太田恭子様  
石井禎子様  
森田孟様  
難波桃様  
(有)鋼木自動車整備工場様  
榎谷文子様  
(有)伊藤製麺所様  
(有)伊藤工務店様  
石鍋次様  
渡幸様

(有)片山肉店様  
渡辺征郎様  
(有)トソーエンバイテック  
代表取締役 佐藤修一様  
チバアス建材様  
三賢憲治様  
(有)旭家政婦紹介所様  
丸尾智恵様  
濱田愛子様  
宮内電気管理事務所様  
大崎健司様  
川島鉄也様  
町田治子様  
石井工業様  
土屋洋夫様  
小川浩章様  
浅見精二法律事務所様  
大関節子様  
宇井千代子様  
ちば醤油様  
いしみ歯科医院様  
八木道子様  
保科礼子様  
小島八重子様  
鈴木洋子様  
畔蒜良平様  
(有)ホームインステッド東総  
銚子ステーション様  
越川健夫様  
越川典子様  
岩井昭様  
(有)ホンダカーズ東総  
田丸房江様  
八木雅之様  
鶴岡丈夫様  
千葉ノ一様  
佐藤高様  
(特非)ほっとハート様

竹蓋伸六様  
今村よゐ子様  
渡辺自動車様  
(有)ユーシン電設様  
笠原富美子様  
弓削武男様  
高根圭子様  
高橋誠様  
岩藤大和様  
橋本芙起子様  
小澤利政様  
三浦富夫様  
みやの商店 度會成宏様  
小曳馨様  
(有)東総興業  
代表取締役 加瀬章様  
根本佳代子様  
(有)銚子杉野様  
(有)わたしん様  
前本達男様  
武田昭一様  
加瀬きく子様  
福善寺 石井堯慧様  
(有)ワーキングウエア川口  
代表取締役 川口靖夫様  
齊藤菊夫様  
森管工様  
秋山世以子様  
大山廣子様  
江上久子様  
佐賀井あき様  
石橋競様  
尾子眞人様  
石澤誠卓様  
小嶋卓様  
市川美智子様  
小田早苗様  
秋山茂樹様

木下けいか様  
佐野淑和様  
山口三雄様  
鈴木春夫様  
奥村利夫様  
阿部建設様  
秋田世紀子様  
藤田啓子様  
小曾戸明子様  
江波戸郁子様  
総務ガス様  
代表取締役 鈴木八重子様  
田中葵様  
あまさけや旭様  
鈴木悦子様  
加瀬昭二様  
三菱電機ビルテクノサービス様  
成田営業所  
花沢商店様  
(有)石川商会様  
鈴木ヒサイ様  
平野清様  
守部泰子様  
八木理之様  
中村復樹様  
外口静子様  
中村富美代様  
菅澤功様  
小原月子様  
小塚愛子様  
小林京子様  
合同会社 ファイン様  
吉田佳代子様  
加茂誠様  
(有)黄鶴  
代表取締役 高橋聡様  
篠塚弘作様  
宮澤均様  
佐々木日出男様

松田昭夫様  
大崎健司様  
向後文司様  
高野丈夫様  
細川誠一様  
木村潔様  
井上敬三様  
小嶋昭三様  
山家栄子様  
下根屋様  
ミドリヤ陶器店 早川悟様  
野口厚司様  
魚山秀子様  
飯笹良雄様  
石毛和治様  
(有)竹屋様  
習志野市藤崎、津田沼  
地区民児協  
鶏沢かね様  
(有)国際エアールジー  
代表取締役社長 大山吉男様  
大久保二郎様  
岡村太美子様  
あさみ会会長 鈴木たえ様  
遠藤修(市造)様  
日本カーソリューションズ様  
佐野淑子様  
佐々木日出男様  
伊藤直江様  
常世田昌良様  
辻岡紀美子様  
木村やす子様  
三浦富夫様  
聖心会 七種洋子様  
(有)トヨタヤ様  
カトリック片瀬教会  
桑島克子様  
福祉委員会様



東総就業センター



就業支援担当

丸山 美智子  
5月より常勤職員として、配属になりました。明るく、パワフルな丸山さん。センターの雰囲気をもより一層明るくしてくれます。

海上寮療養所



薬剤師

長谷川 毅  
癒し系な笑顔の薬剤師さんです。女性ばかりの薬局で汗をかきながら(冷汗?)頑張っています。



看護師

豊田 奈央美  
精神科経験あり、患者様の対応も穏やかで、温厚・誠実な人柄です。今後の活躍に期待しています。

新任者紹介

～宮城県亘理町炊出しボランティア～



東日本大震災により被害を被った東北地方の被災地へ千葉県内の知的障がい者施設協会の有志とともにボランティア活動に参加して来ました。

常磐道が寸断され余儀なく東北道へと乗り継ぎ、今でも残る傷跡の段差を感じながら目的地の宮城へと延々600キロメートルの強行軍となりました。深夜に到着したものの、寒さの為寝付かれぬまま朝を迎えそのまま海岸線へと車を走らせました。

報道でしか知らない被災地を目の当たりにし、被害の甚大さを今更ながらに痛感した次第です。

会場の仮設住宅には600世帯の方々が生活し、一部商店街も併設されておりました。お昼頃にはそれぞれの露店の前に長蛇の列ができ、労いの言葉をかけて頂き、溢れる笑顔と共に「みんなで頑張るんだ」って漲る力も伝わり、私たちは何もできないもどかしさ故に、只々「頑張ってください」と願わずにはいられませんでした。

今回の活動に賛同、参加し、我々も身近に被災地を抱えているので、風化させない為にも今後もできる支援をと思いつつ帰路につきました。

みんなの家

